



やまだ いっこう

平成25年11月15日発行 Vol.5

山田一功県政レポート

発行者 山梨県議会議員 山田一功 甲斐市宇津谷1008 Tel:055-226-8111
<http://www.yamada-ikko.info/> E-mail:ikkoyama@green.ocn.ne.jp

今年もあとわずかとなりました。これからも皆さんと共に歩んで参ります。

平成25年9月26日(木)、定例県議会にて、一般質問をさせていただきました内容を中心に報告させていただきます。質問の様子がTV録画でご覧いただけます。(上記ホームページへ)

山田一功



平成25年度9月議会議決項目等

●H25年度山梨県一般会計補正予算

- 富士山世界文化遺産登録後の取り組みについて
 - ・富士山世界文化遺産登録後の体制強化
 - ・富士山登山者の安全対策
 - ・富士山保全協力金
- リニア中央新幹線の開業に向けた取り組みについて
- エネルギーの地産地消について
 - ・山梨県再生可能エネルギー等導入推進基金条例制定の件
- 新御坂トンネル及び愛宕トンネルの天井板撤去について
- 国民文化祭について
- 人工の自然減対策・少子化対策について
- 保健医療の充実について
- 防災新館の開館について
- 産業の振興について
 - ・甲州ワインのPR
 - ・農業の振興
 - ・観光の振興
 - ・立地企業の工場閉鎖等について
- 廃棄物最終処分場について



本を片手に質問



発言を求める



議場上から



10月4日委員長報告



新装された議会を見学に来ませんか？

9月26日議会傍聴いただいた皆様

9月定例県議会(9/19~10/4)一般質問要旨

Q 太陽光発電の導入促進について

- 現状と短期目標の達成の見込みはどうか。
A.対前年2割以上の増加をしており短期目標は達成可能である。
- 遊休地の活用につながる発電事業の促進が必要と考えるがどうか。
A.事業の実現性等について情報提供する等個々のニーズに応じた支援を行う。
- 農地転用の許可状況について。
A.農転許可件数は、この一年で104件。面積は17.3ヘクタールである。
- 景観についての配慮はどうか。
A.本県では、大規模太陽光発電所の設置には環境アセスメントの対象で、事業者には必要な対策を取る必要がある。

Q 土砂災害対策について

- 県内の危険区域の状況について。
A.危険箇所7,089カ所について、指定を完了した。砂防堰堤等の整備は、順次整備している。
- 県民に対し危険区域の情報や、土砂災害警戒情報を、市町村と連携してどのように周知しているか。
A.地図情報を県のHPで提供しているほか最新情報を携帯やインターネットで提供している。
- 県内で土砂災害発生の可能性が高まった際に、各市町村にどのような支援を行っているのか。
A.防災アドバイザーの活用や住民への情報伝達の支援をしている。
- 自らの生命を自ら守るという意識啓発や、避難訓練について、市町村と連携して、どのように取り組んでいるか。
A.自主防災マップづくりや図上訓練への支援さらにより実践的な避難訓練ができるよう取り組んでいる。

Q リニア中央新幹線の整備促進について

- 環境影響評価の手続について。
A.沿線の自治体に説明会を開催し、公聴会を経て事業者に環境配慮を求めていく。
- 県民の意見をどう知事意見に反映するか。
A.公聴会での意見を集約し、専門家等の助言を踏まえ知事意見に反映する。
- 走行試験の実施状況と体験乗車の再開の見通しについて。
A.具体的な時期は未定ながら、再開できそうである。
- 開業を見据えての建設工事着手について。
A.関係市町と連携をとり、用地取得に向けた協力体制など最大限の協力をしていく。

Q 観光振興について

- 富士山の世界遺産登録を活用し、県内全域に観光客を誘客する取り組みはどうか。
A.県全体の魅力を強力に発信していく。
- 国中地域やハケ岳南麓地域などに対し、もっとこ入れが必要であると思うがどうか。
A.観光資源を強力にPRした。商談会の開催を通じてより積極的に旅行商品の造成を促す。
- 富士山の次は、「花子とアン」をターゲットにして、観光客を呼びこむべきと考えているがどうか。
A.運動した企画展などと連携して、観光客を呼び込みたい。
- 「花子とアン」の放送決定を機に、今後どのように展開していくか。
A.受け入れ態勢の充実・強化をして山梨の魅力を発信していく。

Q 県立美術館等の管理運営について

- 利用者からの意見に対し美術館では、どのように対応しているか伺います。
A.来館者の意見を参考に満足度を高めていきたい。
- 寄せられる意見等を迅速に情報共有し、適切に対応できる体制づくりが必要と考えるがどうか。
A.責任者会議を増やし、部署間の連携強化を図り、サービス向上に努める。
- 県直営も含めて、美術館・文学館・芸術の森公園の指定管理者制度導入の評価について。
A.指定管理の選定作業を進めている。質の高いサービスが提供出るよう努める。

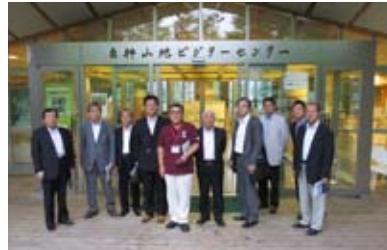
土木森林環境委員会(委員長 山田一功)

県外視察

土木森林委員会では平成25年9月2日～4日迄青森県及び函館を視察。



9月2日 津軽ダム調査



9月2日 世界遺産 白神山地ビジターセンター視察



9月3日 青森県議会にて、不法投棄事案の環境再生に向けた取り組み調査



9月3日 木質バイオマス発電の取り組み調査 平川市役所

定例委員会、県内調査等

5月23日 県内調査(道路整備・里山林の整備)を行いました。

7月24日 県内調査(道路公社・金川の森)を行いました。



5月23日 道路拡張の現地視察(甲斐市・滝坂)



10月1日 9月定例委員会



7月24日 県内調査 富士山5合目トイレ施設の調査

県民緑化祭り(5月11日)

土木森林環境委員長として祝辞
(南部町・アルカディア)



富士山世界遺産登録祝賀会(6月27日)



富士山世界遺産登録記念レセプション(7月12日)

安倍首相夫人と
(東京・帝国ホテル 富士の間)

横内県知事と

(東京・帝国ホテル 富士の間)

会派調査(5月21日)

会派(自民党・県民クラブ)で農産物の低温被害調査。峡東調査班でJAフルーツ山梨管内巨峰の被害(牧丘)とスモモの被害(塩山)を調査。



山梨県水防訓練(5月26日)

山梨県水防訓練(山梨市)に参加。横内県知事、棚本議長、山田委員長。



山梨県青少年海外協力隊を育てる会壮行会(6月25日)

平成25年度第一次隊山梨県青年海外協力隊を育てる会壮行会(志麻の郷湯村)



末次一郎先生を偲び近況を語り合う会(9月7日)

末次一郎先生を偲び近況を語り合う会(13回忌・東京早稲田リーガロイヤルホテル)



死してなお全国各地から150名が集う会で先生の遺徳が偲ばれた

北方領土青少年現地視察事業
(北方領土返還要求運動山梨県民会議主催)(8月16日～19日)

8月16日から19日まで、北方領土青少年現地視察事業(山梨県)の小、中、高生10名を含む総勢16名の団長として羅臼、根室市を訪問、間近に歯舞群島を見た。



根室市役所前で

納沙布岬 四島(しま)の架け橋前で

今日も元気に街頭演説してます。



塩崎駅、竜王駅で県政レポートを配布しながら県政報告を行っています。



主な所属委員会等

- 土木森林環境委員会(委員長 H25)
- 総務委員会(副委員長 H24)
- 教育厚生委員会(H23)

特別委員会

- 予算特別委員会(H23、H24、H25)
- 決算特別委員会(副委員長 H23、H25)

その他の委員会等

- 鳥獣害対策検討会(H24～)
- がん対策推進条例検討会(H23)
- 山梨県周産期医療研究検討協議会
- 私学振興議員懇話会
- 日本会議地方議員連盟
- 北朝鮮に拉致された日本人救出議員連盟
- 神道政治連盟議連
- 歯科保健懇話会 他

山田一功後援会「一心会」のご案内

一心会事務所 甲斐市宇津谷1111
TEL 055-28-6711 055-226-8111
FAX 055-222-8108

パソコンからも携帯からもご覧になれます。
<http://isshinkai.org>

山田一功

検索



あなたの意見をお聞かせ下さい!!

いっしょに「暮らしやすさ日本一」の
素敵な山梨をつくって行きましょう。

やまだ いっこう
山田一功プロフィール

昭和34年生まれ 喜崎高校・法政大学法学部 卒業

- ・税理士
- ・社会福祉法人ひかりの里 理事長
- ・山梨県議会議員

やまだ いっこう
山田一功事務所

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-3-7
TEL 055-224-5680 (中央会計事務所内)
FAX 055-222-8108
HP <http://www.yamada-ikko.info/>